

## 地球温暖化対策推進計画の「重点プログラム」について

推進計画の「中期的取組み」を効果的かつ着実に推進するために、今後4年間に重点的に取り組む「重点プログラム」を設定するとともに、東日本大震災を契機として、「省エネ運動」と「創エネ運動」を加速させていくため、「最重点施策」を位置付け、県民総ぐるみで展開する。また、「重点プログラム」については進化する行動計画とし、毎年度見直しを行う。

### 1 最重点施策の設定

**最重点施策**（「重点プログラム」の中から20項目を抽出）

#### （1）ライフスタイルの転換を加速

- ①とくしま環境県民会議を核に県民総ぐるみで環境活動を積極的に全県展開
- 新②徳島モデルの「サマータイム」を普及し、省エネ社会を実現
- 新③節電意識を高める「電力エコとく大作戦」を県民運動で展開
- ④「徳島夏・冬のエコスタイル」を普及し、県民生活のエコ化を推進
- ⑤買い物行動の省資源化を図るため、「マイバッグ運動」を全県展開
- 新⑥「エコみらいハウス」を設置し、ソーラー、LED、リチウムイオン電池等の「見える化」を推進
- ⑦家庭や事業所、街灯などのあらゆる照明のLED化を図り、省エネ社会を実現
- ⑧徳島ならではのエコ通勤戦略を積極的に推進
- ⑨電気自動車やプラグインハイブリッド車等の次世代自動車の普及拡大
- ⑩学校施設の屋上緑化やLED照明の活用など「エコスクール化」を推進

#### （2）再生可能エネルギーへ果敢に挑戦

- 新①未利用地などを活用した「メガソーラー」の導入を推進
- 新②再生可能エネルギーを活用した災害拠点モデル施設の整備
- ③家庭や事業所において太陽光パネル等を積極的に導入し、電力需給率を向上
- ④利用可能量調査に基づく再生可能エネルギーの開拓
- ⑤地域資源を活用した小水力発電施設の導入・実用化
- 新⑥地域の小水力や風力等の再生可能エネルギーに先導的に取り組む市町村を支援
- ⑦再生可能エネルギーを活用した地域再生のための研究拠点の設置
- ⑧バイオマスエネルギーなどを活用し、石油依存度の低減を図る「脱石油」産地づくりを促進
- ⑨電力需給バランスを調整する次世代配電網（スマートグリッド）の導入に向けた研究
- ⑩「次世代エネルギー活用促進研究会」を設置し、リチウムイオン電池を活用した応用製品の開発



### 2 重点プログラム

「中期的取組み」を効果的かつ着実に推進するため、今後4年間において特に重点的に取り組むべき、5つの「重点プログラム」を設定する。

**重点プログラム**（70項目）

- （1）省エネ・省資源推進プログラム「みんなで築く省エネ社会の実現」など3分野（20項目）
- （2）エネルギーの地産地消プログラム「創エネルギー社会の構築」など3分野（21項目）
- （3）エコ通勤・エコカー普及プログラム「自転車等エコ通勤で快適エコライフ」など2分野（13項目）
- （4）緑化・オフセットプログラム「低炭素社会に向けた森づくりと緑化を推進」など2分野（6項目）
- （5）環境活動・環境学習推進プログラム「県民総ぐるみで環境活動を展開」など2分野（10項目）

# 「環境の世紀をリードする低炭素社会とくしま」に向けて

東日本  
大震災

新たなライフスタイルを  
「徳島モデル」で展開！

地球温暖化対策推進計画の「重点プログラム」(4年間)

最重点  
施策

ライフスタイルの転換を加速

- 「サマータイム」の普及
- 電力エコとく大作戦の展開
- 家庭や事業所の照明のLED化
- EVなど次世代自動車の普及拡大
- エコ通勤戦略の推進

再生可能エネルギーへ果敢に挑戦

- 「メガソーラー」の導入
- 家庭などへの太陽光パネルの普及促進
- 風力・水力など再生可能エネルギーの開拓
- スマートグリッドの導入に向けた研究
- リチウムイオン電池の活用



見える化

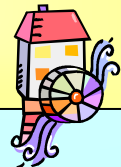
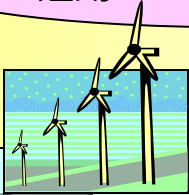
省エネ・省資源推進プログラム

エネルギーの地産地消プログラム

エコ通勤・エコカー普及プログラム

緑化・オフセットプログラム

環境活動・環境学習推進プログラム



県民総ぐるみで展開

とくしま環境県民会議

産学民官  
連携

「環境首都・先進とくしま」の実現

